



アトランティス ラボ スキャン (対応スキャナー：3Shape)

ユーザーガイド

内容

このマニュアルは、3Shape と協力して作成し、3Shape を使用してラボ スキャンを行うために必要な情報を記載したユーザーガイドです。 デジタルシステム 2010 および 2012 を用いた 3Shape スキャナーに対応しています。

ユーザーガイドの構成	3
3Shape Dental Manager ソフトウェアを起動する	4
オーダーを作成する	5
オーダーをスキャニングプロセスに転送する	8
ダブルスキャニング	9
スキャニング – シングルユニット	12
スキャニング – マルチユニット	13
FLOスキャニングをマッチングする	16
ガムシリコンをスキャニングする	17
対合するモデルをスキャニングする	20
スキャニング画像を確認する	23
アトランティス ウェブ オーダー	24
付録A: オーダーの再スキャニングを行う	28
付録B: 対合歯バイトのスキャニング	30
付録C: アトランティス インプラント キットを更新する	33
付録D: 3Shape のオーダーのための アトランティス ウェブ オーダーのステータス	34
付録E: 3Shape Dental Manager のオーダーステータス	35
Q & A	36

本ユーザーガイドに収載されている用語は、3Shape の画面上で出てくる用語に合わせて編集しています。

ユーザーガイドの構成

本ユーザーガイドは、主に推奨されたワークフローと付録の2セクションから構成されています。4ページから26ページのワークフローのセクションでは、3Shapeシステムを用いたアトランティス アバットメント オーダーによる、アトランティス アバットメントの作製、スキャンング、オーダー確定までの全プロセスを網羅した手順を説明しています。28ページから35ページまでに示されている付録においては、初回設定時の方法および特殊なワークフローに関する追加情報を記載しています。



ユーザーガイドのレイアウト、記号、書式

1. 各ページの左上部分にはスキャンングプロセスの現在の段階を示す太字の見出しを記しております。これらの見出しは、目次に対応します。
2. 見出しのすぐ下に、各段階における簡単な要約を記載します。
3. 各手順における、操作内容を示します。実施すべき操作を簡単に述べた後に補足情報が続きます。
4. ある手順でアイコンのクリックが必要な場合、その手順の右側にアイコンの拡大像が表示されます。
5. オレンジ色の番号が付いた吹き出し記号は、番号の付いた手順に対応する画像の特定の部分を示します。

注釈は、カラーの背景上に表示されます。本ユーザーガイドでは、下記の3種類の注記を使用します。:

重要：満足のゆく仕上がりを確実に得るための重要な注釈は、薄いオレンジ色の背景を使用して表示されています。

ポイント：これらの注釈は効率のよい手順についての記載を含み、薄い緑色の背景を使用して表示されています。

注意：一般的な注釈については、薄い灰色の背景を使用して表示されています。

3Shape Dental Manager ソフトウェアを起動する

3Shape Dental Manager ソフトウェアを用いてオーダーを開始します。ScanItRestoration が正しく機能するように Scan サーバーがシステム上で作動していることを確認してください。

注意：通常の方法でソフトウェアを起動させます。3Shape ソフトウェアを起動させる手順は、3Shape ソフトウェアをどのように設定しているかによって異なる場合があります。通常の場合は、次の手順に従います。

1. 「3Shape Dental Manager」を開きます。

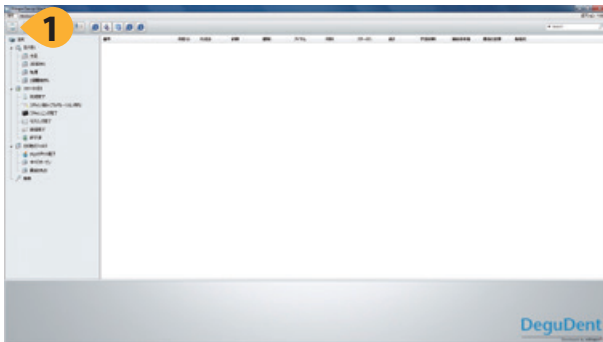


重要：3Shape ソフトウェアを用いて最初にアトランティス アバットメントのオーダーを出す前に、初期設定および構成が必要です。起動方法に関する詳細は、デンツプライインプラントにお問い合わせください。3Shape システム用のアトランティス アバットメントを作製するために必要なデータファイル (.DME) をダウンロードすることも必要です。方法については、付録 C の「アトランティス インプラント キットを更新する」をご参照ください。

オーダーを作成する

オーダー情報を入力する

オーダーおよびスキャンングプロセスの最初の手順は、3Shape Dental Manager ソフトウェアを入力することです。



1. ウィンドウの左上の「注文フォーム」ボタンをクリックし、新しいオーダーを作成します。



注意：アトランティス アバットメントのオーダーについては、オーダーフォームから入力した歯科技工所情報とお客様情報はアトランティス ウェブ オーダーに表示されません。アトランティスのアバットメントデザインテクニシャンにコメントを出すか、特別な指示を出す必要がある場合は、アトランティス ウェブ オーダーで行ってください。25 ページのアトランティス ウェブ オーダーについての項目で参照ください。

オーダーを作成する

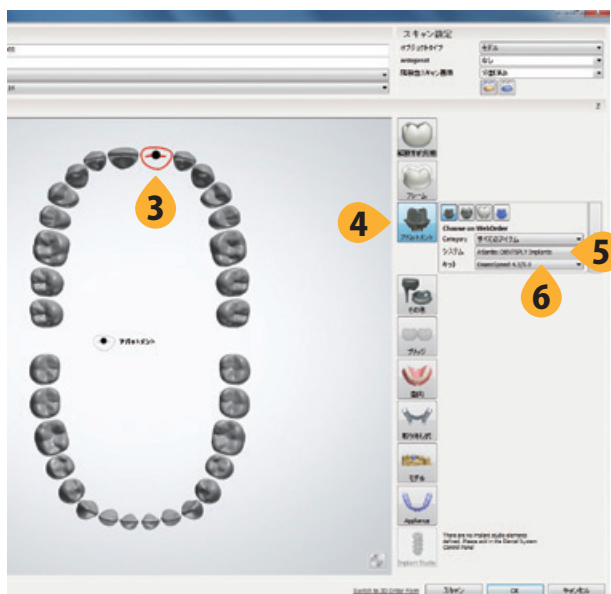
オーダーおよびスキャンニングの設定を入力する

オーダー番号およびスキャンニングの設定等の追加情報を入力します。ここで入力する情報は、オーダーにエクスポートする際にアトランティス ウェブ オーダーに反映されます。



2. 「注文番号」を入力します。ここで入力する「注文番号」は、アトランティス ウェブ オーダーでのオーダー照会番号になります。

注意：アトランティス ウェブ オーダーは、入力した注文番号の最初の 20 文字のみを表示します。



3. 該当する歯をクリックし、アトランティス アバットメントが必要な部位を表示します。

4. アバットメントのアイコンをクリックします。

5. 「システム」のリストからインプラントメーカーを選択します。

6. 「キット」のリストからインプラント タイプおよびサイズを選択します。

注意：アトランティスのオーダーにはアトランティスに対応するシステムおよびキットのみを選択してください。3Shape ソフトウェアで利用できる他のシステムまたはキットを選択すると、アトランティス ウェブ オーダーに認識されません。

7. オーダーの各アバットメントについて 3～6 の手順を繰り返します。

オーダーを作成する

オーダーおよびスキャンニングの設定を入力する

オーダー詳細のセクションで、各アトランティス アバットメントについて該当する歯およびインプラント タイプを選択してください。



8. 「オブジェクトタイプ」を「モデル」に設定します。

9. 対合歯の種類を選択します。スキャンニングする症例の対合に基づき「対合するバイト」または「対合するモデル」を選択します。

注意：アトランティス アバットメント オーダーについては、対合するモデルを推奨します。ダブルスキャンニング (診断用ワックスアップスキャンニングデータ) がない場合、対合するバイトもしくはモデルを用意し、選択してください。上下顎両方にのアバットメントが含まれるオーダーの場合、3Shape Dental manager は対合歯の種類を「なし」に設定します。

DS 2010 では「Face Scan」の設定ができます。「Face Scan」が「なし」に設定されていることを確認してください。

10. 診断用ワックスアップをスキャンニングする場合は「ダブルプレパレーション / ワックスアップ」のアイコンを選択します。

重要：4 カ所以上の隣接する治癒スペースがある場合、模型に適合する取り外し可能な診断用ワックスアップが必要です。

注意：「ダブルプレパレーション / ワックスアップ」のアイコンを選択すると、3Shape ソフトウェアは「隣接歯スキャン画像」に自動的に変更となります。「隣接歯スキャン画像」が「なし」に戻るとエラーメッセージが表示されます。

11. 「ワックスアップ / スタディーモデル」のアイコンが選択されていないことを確認します。

12. マークをつけた歯をクリックしてオーダーを確認します。アバットメントアイコンの右側にインプラントのプラットフォームが表示されます。オーダーに複数の歯が含まれる場合、2 番目の歯をクリックして確認する前に歯列弓領域内の白い部分をクリックします。

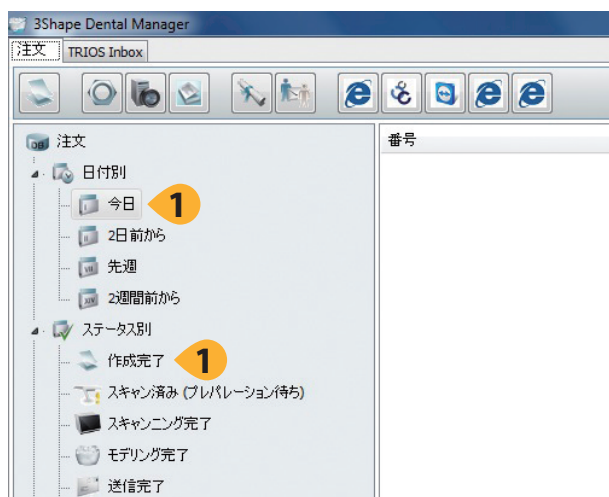
13. 「OK」をクリックし、オーダーの入力を完了します。

注意：アトランティス アバットメント オーダーの他の項目 (材質、製造工程、製造会社、種類、色) は変更しないでください。追加のアバットメントのオプションはアトランティス ウェブ オーダーで設定します。25 ページのアトランティス ウェブ オーダーをご参照ください。



オーダーをスキャンングプロセスに転送する

作成したオーダーを Dental Manager で選択し、スキャンングプロセスを開始してください。



1. 作成したオーダーを特定します。オーダーは、「注文」－「日付別」－「今日」のセクションか、「注文」－「ステータス別」－「作成完了」のセクションで見つけることができます。

2. オーダーを右クリックします。

3. 「スキャン」を選択し、スキャンングするオーダーに対して ScanItRestoration を起動します。

4. オーダーの作成時に選択したオプションに応じて、以下のように進めます。：

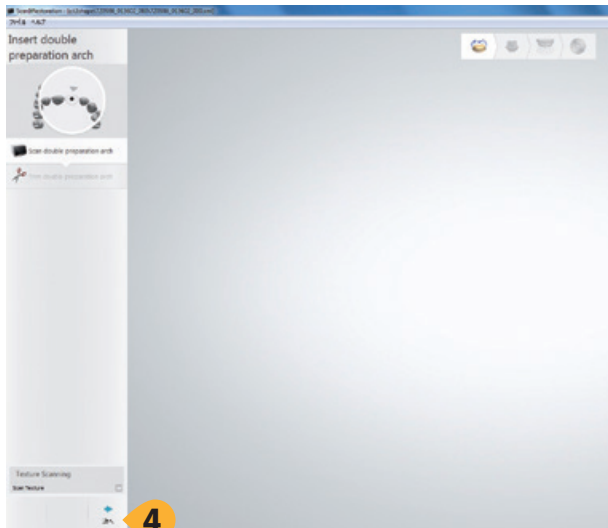
- 「**対合するモデル**」を選択した場合は、次の位置に進みます。：
 - スキャンング－シングルユニット、12 ページ
 - スキャンング－マルチユニット、13 ページ
- 「**対合するバイト**」を選択した場合、付録 B「対合歯咬合スキャンング」に進みます。
- 「**ダブルプレパレーション / ワックスアップ**」を選択した場合、次のページに進みます。



ダブルスキャンング

ダブルプレビュースキャンング

オーダー作成中にダブルスキャンングを選択した場合、3Shape でガムシリコン付き石膏模型とワックスアップ（最終歯冠形態）をスキャンングする必要があります。



注意：ダブルスキャンングの場合は、最終歯冠形態のワックスアップをスキャンングする必要があります。アバットメントのワックスアップスキャンングによるオーダーには対応しておりませんのでご注意ください。

1. ガムシリコン付き石膏模型上に診断用ワックスアップ（最終歯冠形態）を作製します。この手順のためにガムシリコンを所定の位置にセットしておく、ワックスアップに対する支えとなり、スキャンング中のワックスアップのズレを低減します。
2. ワックスアップをスキャンングスプレーまたはパウダー処理します。

重要：ワックスアップ材料は、スキャナーがワックスアップ形状を適切にとらえるように、スキャンングスプレーまたはパウダー処理することが必要です。

3. 模型をスキャナー内に配置し（模型を奥に向け）、スキャナーのドアを閉めます。
4. 「次へ」をクリックし、ダブルスキャンングを開始します。

ダブルスキャンニング

ダブルスキャンニングの対象領域を選択

ダブルプレビュースキャンニングが終了すると、プレビュースキャンニング画像が画面に表示されます。

細部ダブルスキャンニングのための詳細なスキャンニング領域を定めます。



5. 「円選択ツール」をクリックします。



6. プレビュースキャンニング画像上でクリック & ドラッグ操作により対象領域を選択します。選択した領域は赤色で強調表示され、精密スキャンニングに含まれます。スキャンニングしたいバイトの領域がすべて赤色で強調表示されるまで、必要に応じて繰り返します。領域を選択される際には、ワックスアップ及び少なくとも1本の歯が含まれるように選択してください。

注意：対象領域を間違えて選択してしまった場合は、「クリア」ボタンをクリックし、手順6を繰り返します。

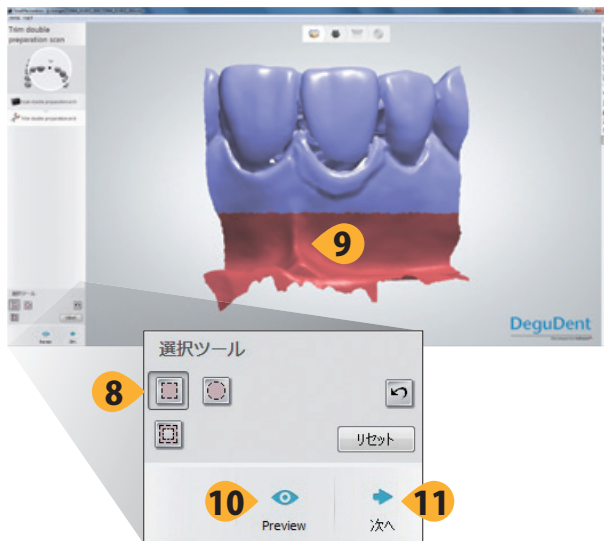
7. 「継続」をクリックし、ダブルスキャンニングを開始します。

ダブルスキャンング

ダブルスキャンング画像のトリミングを行う

ダブルスキャンングが完了すると、画面にスキャンング画像が表示されます。

続けてスキャンング画像トリミングツールを使用したダブルスキャンング画像の不要箇所を除去します。



注意：必要に応じて「戻る」をクリックして再スキャンを行います。以前のスキャンング画像を再ロードするかどうか確認された場合は、「いいえ」と回答します。

8. デフォルトの「正方形選択ツール」をクリックします。



9. ダブルスキャンング画像上でクリック & ドラッグ操作を行い、削除する領域を選択します。削除するよう選択した領域が赤色で表示されます。ワックスアップあるいは2本の隣接する歯を削除しないよう注意してください。

10. 不要な部分を選択し、「Preview」をクリックすることで、トリミング後のモデルを確認することができます。

注意：作成したスキャンング画像を間違ってトリミングしてしまったときには、「リセット」ボタンをクリックし、トリミング前のスキャンング画像を回復し、手順8～10を繰り返します。

重要：「Preview」をクリックした後(手順11)、ソフトウェアはすぐにFLOのプレビュースキャンングを開始します。

11. 「次へ」をクリックし、トリミングを完了させます。

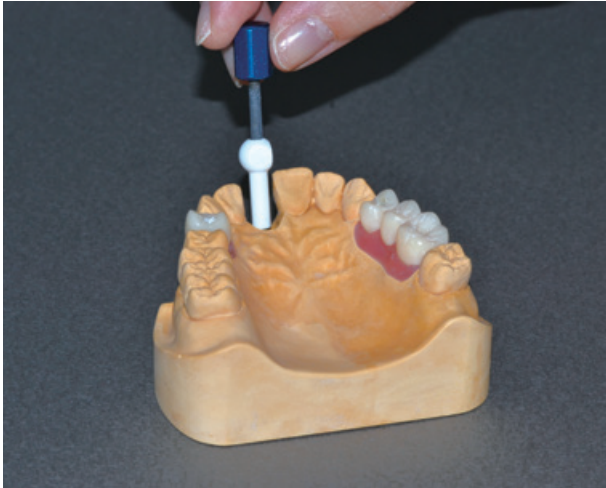
12. 次の位置に進みます。：

- スキャンング – シングルユニット、12 ページ
- スキャンング – マルチユニット、13 ページ

スキャニング – シングルユニット

アトランティス FLO を模型にセットし、スキャニング領域を設定、FLO をスキャニングする

アトランティス FLO キットのコンパティビリティ チャートを使用して模型内のインプラントに使用すべき FLO を決定します。適切なアトランティス FLO を模型のインプラント内に配置し、スキャニング領域を設定し、スキャニングを行います。

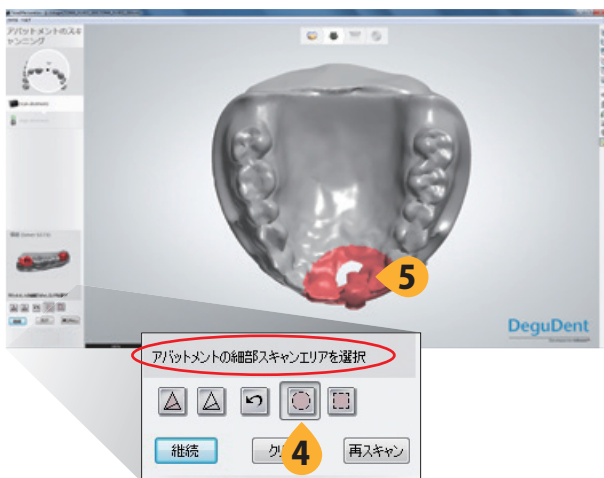


1. 選択した FLO を該当するインプラントレプリカにセットし、所定の位置に配置します。次に、付属のドライバーを用いて、指で FLO スクリューを安定するまで締めます。

ポイント：頬側に傾けて配置するインプラントについては、FLO のヘッド部の平面が舌側方向を向くように FLO を配置します。選択したインプラント タイプに対応する正しい FLO コードについては、アトランティス FLO キットコンパティビリティ チャートをご参照ください。

重要：FLO スクリューを締めすぎないようにしてください。また、FLO にスプレーやパウダー処理をしないでください。

注意：ガムシリコンは FLO がインプラント レプリカに配置することの妨げとなることがあるため、アトランティスは FLO を配置する前にガムシリコンを外すことを推奨しています。



2. FLO の付いた模型をスキャナー内に配置し (唇側をスキャナーの奥に向けて配置し)、スキャナーのドアを閉めます。

3. 「次へ」をクリックし、プレビュースキャニングを開始します。

4. プレビュースキャニングが完了したら、「円選択ツール」をクリックします。



5. プレビュースキャニング画像上でクリック & ドラッグ操作を行い、黒色で表示された歯と周囲領域を選択します。全 FLO およびインプラント位置の両側の歯を 1 本ずつ選択します。選択した領域は赤色で強調表示されます。

注意：FLO の上部がプレビュースキャニングに表示されない場合は、FLO がマウンティングプレート の中心に近づくように模型を動かし、「再スキャン」をクリックします。

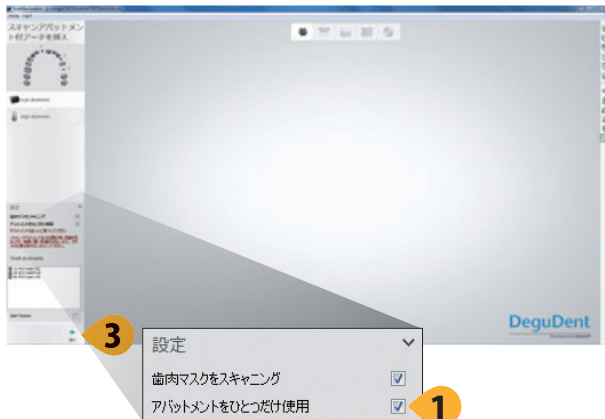
6. 「継続」をクリックし、詳細な FLO スキャニングを開始します。

7. 16 ページの「FLO スキャニングを調整する」に進みます。

スキャンングー マルチユニット

アトランティス FLO を配置し、プレビュースキャンングを行う

アトランティス FLO キットのコンパティビリティ チャートを使用して模型内のインプラントに使用すべき FLO を決定します。オーダーの各ユニットについて適切なアトランティス FLO をインプラント内に配置し、プレビュースキャンングを行います。

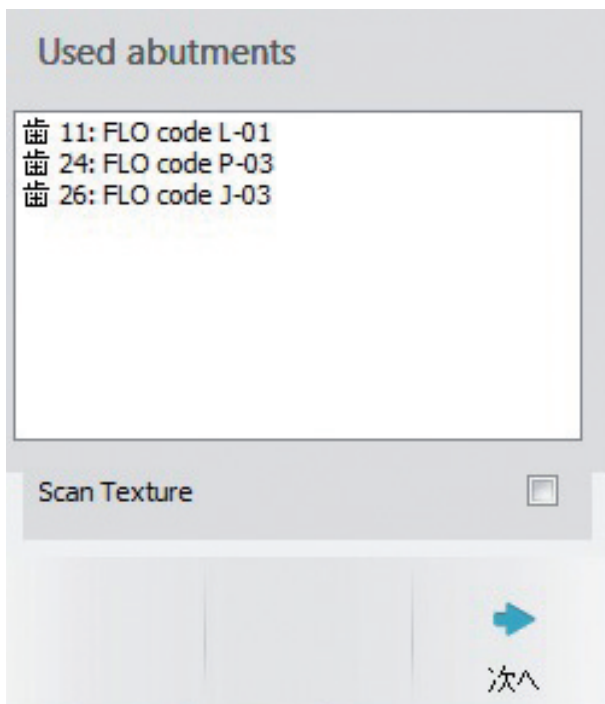


1. アバットメントスキャンングの設定において「**アバットメントをひとつだけ使用**」のチェックボックスにチェックマークを入れます。この選択に従い、ソフトウェアは 1 度に 1 つの FLO をスキャンングします。

注意：複数のアバットメントが含まれている場合、最も信頼性の高い選択肢は、アバットメントをひとつだけ使用のオプションを規定することにより各 FLO を別々にスキャンングすることです。

以下の条件を満たしている場合は、すべての FLO を 1 度にスキャンングすることもできます。：

- ・ オーダー内の 2 カ所のインプラント部位が同じ FLO を使用しないこと。
- ・ 2 カ所のインプラント部位が、FLO 相互の接触または干渉を引き起こすほど接近していないこと。
- ・ 2 カ所のインプラント部位が、お互いを影で覆い、スキャナーによる FLO の良好な画像のスキャンングを妨げるほど接近していないこと。



2. 指定の FLO を規定のインプラント内に配置します。

ポイント：プレビュースキャンング中にできるだけ多くの FLO を模型内に配置します。頬側に傾けて配置するインプラントについては、FLO のヘッド部の平面が舌側方向を向くように FLO を配置します。選択したインプラント タイプに対応する正しい FLO コードについては、アトランティス FLO キットコンパティビリティ チャートをご参照ください。

重要：付属のドライバーを用い、手で FLO スクリューを安定するまで締めます。FLO スクリューを締めすぎないようにしてください。また、FLO にスプレーやパウダー処理をしないでください。FLO がインプラント レプリカに配置されていることを確認してください。

注意：ガムシリコンは FLO がインプラント レプリカの所定の位置に配置されることの妨げとなることがあるため、FLO を配置する前にガムシリコンを外すことを推奨しています。

DS 2012 2.7.8.8 以上のソフトウェアリリースについては、必要なアトランティス FLO が画面に規定されます。

3. FLO の付いた模型をスキャナー内に配置し(唇側をスキャナーの奥に向けて配置し)、スキャナーのドアを閉めます。
4. 「次へ」をクリックし、プレビュースキャンングを開始します。

スキャンング – マルチユニット

アトランティス FLO を模型にセットし、スキャンング領域を設定、FLO をスキャンングする

オーダー内の各ユニットについてスキャンング領域を設定します。



5. プレビュースキャンングが完了したら、「円選択ツール」をクリックします。



6. プレビュースキャンング画像上でクリック & ドラッグ操作を行い、黒色で表示された歯の周囲領域を選択します。全 FLO およびインプラント部位の両側の歯を 1 本ずつ選択します。選択した領域は赤色で強調表示されます。

注意：

- 複数の FLO を合わせてスキャンングする場合は、すべての FLO を 1 度にキャプチャーする大きな領域を選択します。
- FLO の上部がプレビュースキャンングに表示されない場合は、FLO がマウンティングプレートの中心に近づくようにキャストを動かし、「再スキャン」をクリックします。

7. FLO を個別にスキャンングする場合は、「継続」をクリックします。



8. 残っているすべてのアバットメントについて手順 5～6 を繰り返します。選択領域が重なることがあります。

重要：すべての部位を選択したら、赤色の文に表示された歯に対して FLO が挿入されていることを確認し、模型がスキャナー内にあることを確認します。

9. 「継続」をクリックします。

スキャンングー マルチユニット

アトランティス FLO を模型にセットし、スキャンング領域を設定、FLO をスキャンングする

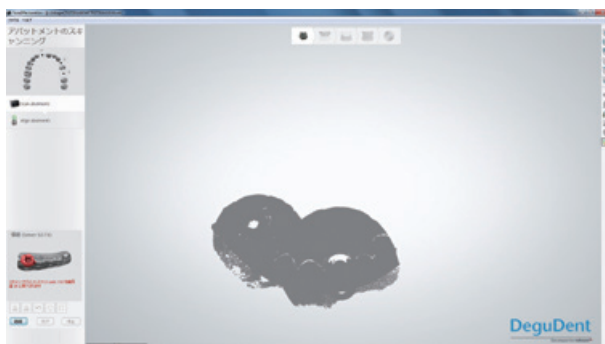
アトランティス FLO キットのコンパティビリティ チャートを使用してキャスト内のインプラントに使用すべき FLO を決定します。オーダーの各ユニットについて適切なアトランティス FLO をインプラント内に配置し、スキャンングを行います。



10. 最初の部位のスキャンングが完了したら、赤色の文で表示された歯に対する FLO を挿入します。

11. 指定の FLO を表示されたインプラント レプリカ内に配置します。

12. FLO の付いた模型をスキャナー内に配置し、スキャナーのドアを閉め、「継続」をクリックして次の詳細な FLO スキャンングを開始します。

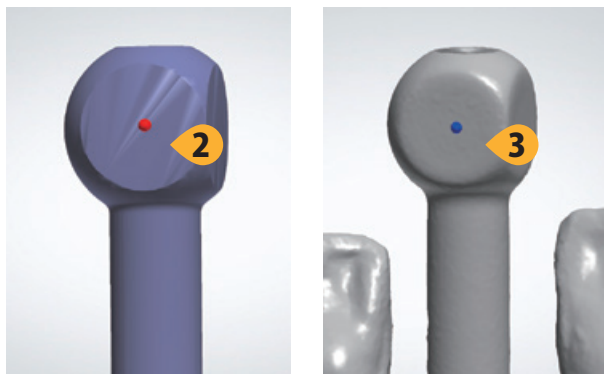


13. 各部位を個別にスキャンングする場合は、残っているすべての FLO について手順 10～12 を繰り返します。

FLO スキャニングをマッチングする

FLO の CAD データを FLO スキャニングにマッチングする

すべての FLO スキャニングが完了したら、FLO の CAD データを FLO スキャニングに合わせて調整します。
この操作により模型内でのインプラントの位置が決まります。



1. FLO スキャニングを確認し、オーダーの全 FLO がスキャナーにより完全にスキャニングされていることを確認します。以下の領域がスキャニングされていることを確認します。:

- FLO ヘッド部の各平面領域の半分以上
- FLO ヘッド部の球体部分の半分以上
- FLO の円柱部分のほとんど

注意：FLO のスキャニングで欠けている表面がある場合は、「戻る」をクリックして FLO を再スキャンしてください。

2. クリックしてマーカーを配置することにより CAD データ(紫色で表示)上に 1 ポイントを選択します。CAD データと FLO の両方で容易に特定できるポイントを選択してください。

3. 黒色で表示されたアバットメントについて、FLO スキャニング画像上の一致する 1 ポイントを選択します。

4. ソフトウェアに FLO の CAD データを FLO スキャニングへとマッチングさせます。

5. FLO の CAD データと FLO スキャニング画像間のマッチングを確認します。

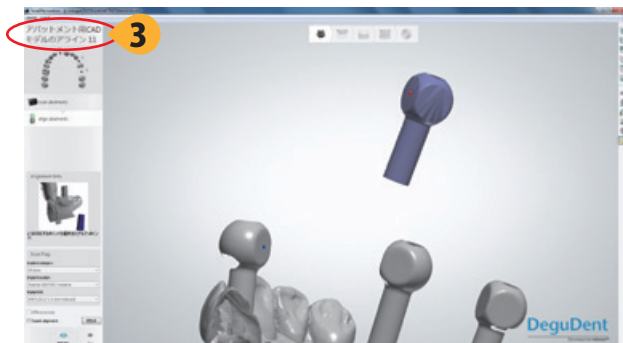
重要：エラーは、アトランティス VAD で示すインプラント位置が異なっていることを意味しています。以下のように表示されている場合、正しく調整されています。:

- FLO 上で紫色と灰色の領域が均等に混じりあっている。
- FLO の CAD データと FLO スキャニング画像間で FLO のヘッド部の平面領域が適切に調整されています。

注意：マッチングが正しくない場合は、「3-point alignment」にチェックマークを入れます。これにより一致する 3 ポイントを選択することができ、より良い結果が得られる場合があります。さらに詳しい情報については、3Shape のユーザーガイドをご参照ください。

6. マッチングが正しい場合は、「次へ」をクリックして続行します。

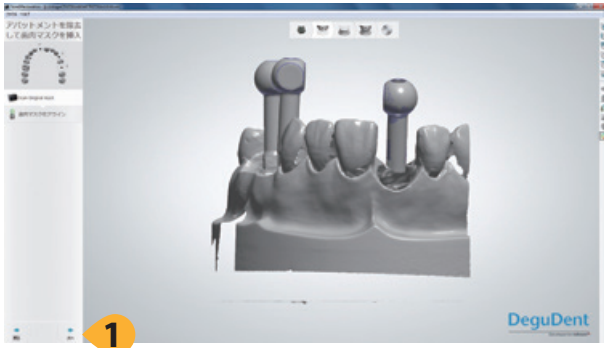
7. 歯列弓において残っているすべてのユニットについて手順 2～6 を繰り返します。



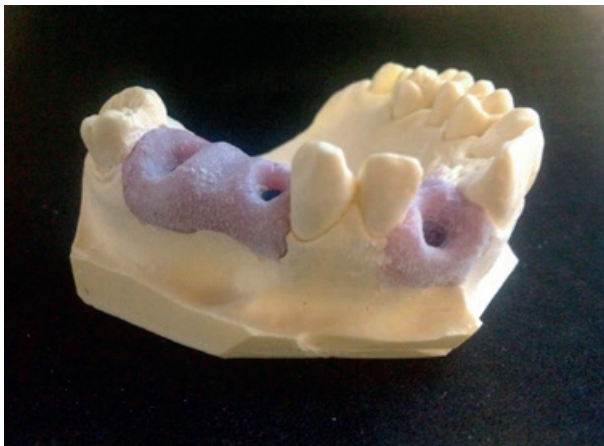
ガムシリコンをスキャンする

ガムシリコンのスキャンおよび準備を行う選択をする

FLO の CAD データと FLO スキャンのマッチングが完了したら、ガムシリコンのスキャンを進めます。詳細なガムシリコンのスキャン画像とは、アトランティス アバットメント デザインテクニシャンがアバットメントの設計に使用するスキャン画像です。



1. 「次へ」をクリックしてガムシリコンをスキャンします。
2. スキャナーから模型を取り出し、FLO を外します。



3. 模型にすべてのガムシリコンを配置し、所定の位置に戻っていることを確認します。
4. ガムシリコンのスプレーまたはパウダー処理を行います。

重要：ガムシリコン材料は、スキャナーが軟組織形状を適切にキャプチャーするためにスプレーまたはパウダー処理する必要があります。

5. 模型をスキャナー内に配置し（唇側をスキャナーの奥に向けて配置し）、スキャナーのドアを閉めます。

ガムシリコンをスキャンする

ガムシリコンの領域をプレビューし、選択する

ガムシリコンをスキャナーに配置後、スキャン領域を選択し、ガムシリコンのスキャンを行います。



6. 「次へ」をクリックし、プレビュースキャンを開始します。



7. プレビュースキャンが完了したら、「円選択ツール」をクリックします。



8. プレビュースキャン画像上でクリック & ドラッグ操作により対象領域を選択します。選択した領域は赤色で強調表示され、精密スキャンに含まれます。スキャンしたい模型の領域がすべて赤色で強調表示されるまで、必要に応じて繰り返します。

重要：コンタクトポイントをアバットメントのデザインに取り込むことができるように、選択した領域内のインプラント部位に隣接する歯を含めてください。シングルユニットの症例でも、隣接歯の咬合面の 1/4 より小さい領域を選択することは推奨しません。

ポイント：可能であれば反対側の歯を含めてください。全歯列弓を含めると、確実にすべての関連する口腔内情報を取り込むことができます。

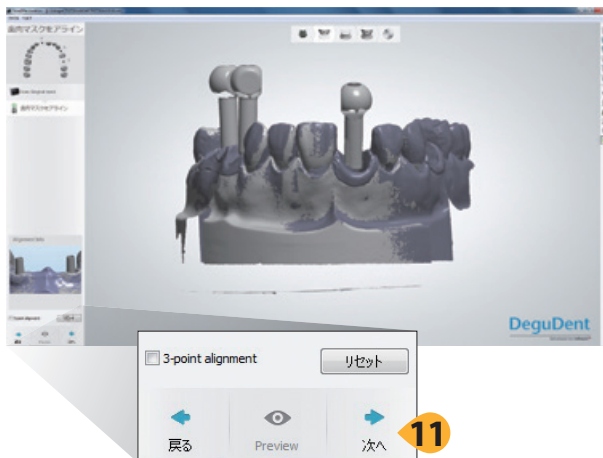
注意：対象領域を間違えて選択してしまった場合は、「クリア」ボタンをクリックし、手順 7～8 を繰り返します。

9. 選択に問題がなければ、「継続」をクリックしてガムシリコンの詳細なスキャンを開始します。

ガムシリコンをスキャンする

ガムシリコンスキャン画像のマッチングを確認する

ガムシリコンの詳細なスキャンを完了すると、スキャン画像が以前の FLO スキャン画像とともに表示されます。



10. FLO スキャン画像に対するガムシリコンのスキャン画像のマッチングを確認します。

重要：エラーが生じた場合、アトランティス VAD が間違ったガムシリコンの位置を使用していると考えられます。以下のように表示されている場合、正しく調整されています。：

- スキャン画像の重複領域で黄褐色の領域と灰色の領域が均等に混じりあっている。
- 画像データがずれて二重に見えていない。

注意：正しく調整されていない場合は、「**3-point alignment**」のチェックボックスにチェックを入れて調整を行います。さらに詳しい情報は 3Shape のユーザーガイドをご参照ください。

11. 調整に問題がなければ、「**次へ**」をクリックして続けます。

注意：必要に応じて「**戻る**」をクリックしてガムシリコンの再スキャンを行います。以前のスキャン画像をリロードするよう指示された場合は、FLO スキャン画像について「**はい**」をクリックし、ガムシリコンについては「**No**」をクリックします。その後、手順 7～10 を繰り返します。

対合するモデルをスキャンする

オーダーをスキャンし、詳細なスキャン領域を選択する

対合するモデルをスキャンすると、バイトのスキャンより詳細な情報が得られます。
そのため、より大きく複雑な症例では、実際の対合するモデルをスキャンすることを推奨します。



1. メッセージボックスにより指示された場合、モデルホルダーから模型を外します。

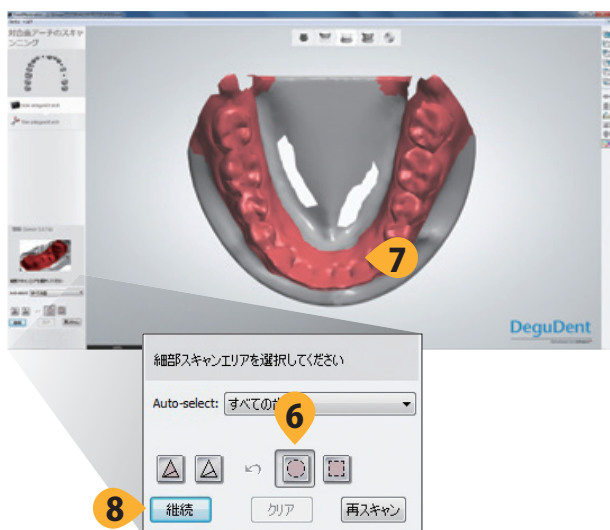
2. 対合するモデルをモデルホルダーに配置します。

3. オーダーに両歯列弓のインプラントが含まれる場合、スキャン手順に従って続けます。：

- スキャン – シングルユニット、12 ページ
- スキャン – マルチユニット、13 ページ

4. 対合するモデルの付いたモデルホルダーをスキャナーに入れます (唇側をスキャナーの奥に向けて配置してください)。

5. スキャナーのドアを閉め、「次へ」をクリックしてプレビュースキャンを開始します。



6. 「円選択ツール」をクリックします。



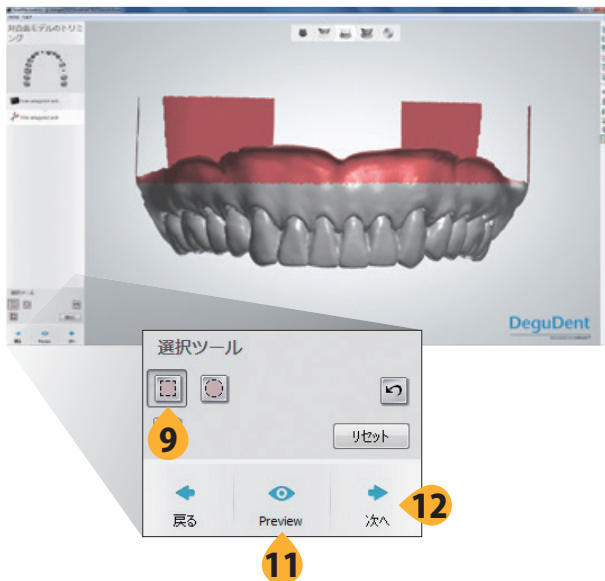
7. プレビュースキャン画像上でクリック & ドラッグ操作により対象領域を選択します。オーダーのインプラント部位に対置する領域を選択します。選択した領域は赤色で強調表示され、スキャンに含まれます。スキャンしたい模型の領域がすべて赤色で強調表示されるまで、必要に応じて繰り返します。

注意：対象領域を間違えて選択してしまった場合は、「クリア」ボタンをクリックし、手順 6～7 を繰り返します。

8. 「継続」をクリックし、詳細な対合するモデルのスキャンを開始します。

対合するモデルをスキャンする

対合するモデルのスキャン画像のトリミングを行い、上下歯列模型をスキャンする



9. 対合歯スキャンが完了したら、デフォルトの正方形選択ツールをクリックします。



10. 対合するモデルのスキャン画像上でクリック & ドラッグ操作を行って 削除する領域を選択します。選択した削除領域は赤色で表示されます。

11. 「Preview」をクリックすることで、トリミング後の模型を確認することができます。

注意：スキャンした画像を間違えてトリミングしてしまった場合、「リセット」ボタンをクリックし、手順 10～11 を繰り返します。

12. 「次へ」をクリックしてトリミングを完了します。

注意：必要に応じて「戻る」をクリックして再スキャンを行います。以前のスキャンをリロードするかどうか尋ねられた場合は「No」と答えてください。



13. 指示された場合、スキャナーから対合するモデルを取り出し、下顎模型をモデルホルダーに取り付けます。

注意：可能であれば、この手順のために上下顎模型を同時に保持するよう設計された特製の 3Shape モデルホルダーを使用してください。

14. 正しい咬合になるように注意しながら、上顎模型を下顎模型にマウントします。

15. スキャン中に移動しないように、上顎模型を下顎模型に固定します。

16. 上下顎模型の付いたモデルホルダーをスキャナーに配置し、スキャナーのドアを閉めます。

17. 「次へ」をクリックし、スキャンを開始します。

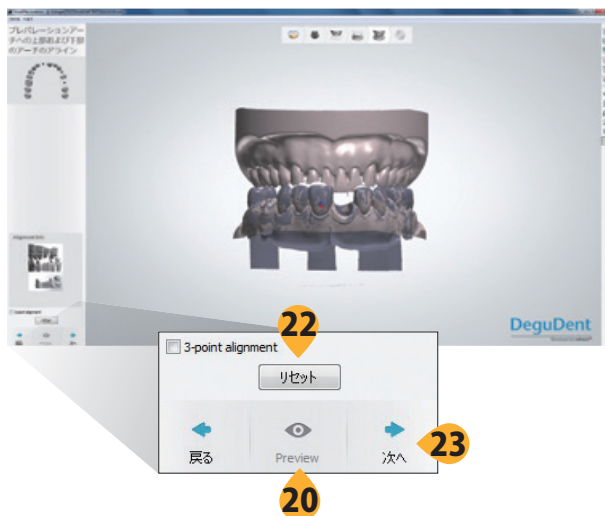
対合歯モデルをスキャンする

上下顎模型をマッチングする



18. スキャンが完了したら、上下顎模型のスキャン画像上で、容易に特定可能な 1 ポイント配置するために、クリックしてください。

19. 上下顎模型のスキャン画像において、同じポイントをクリックしてマーカーを配置します。



20. 「Preview」をクリックし、上下顎模型一緒にスキャンした、スキャン画像の調整を開始します。

21. 調整結果を検討し、両スキャン画像が適切に調整されていることを確認します。

22. スキャン画像が調整されていない場合、「リセット」をクリックし、新しいポイントを選択してやり直します。難しい症例では、「3-point alignment」のチェックボックスにチェックを入れて調整することも可能です。さらに詳しい情報については、3Shape ユーザーガイドをご参照ください。

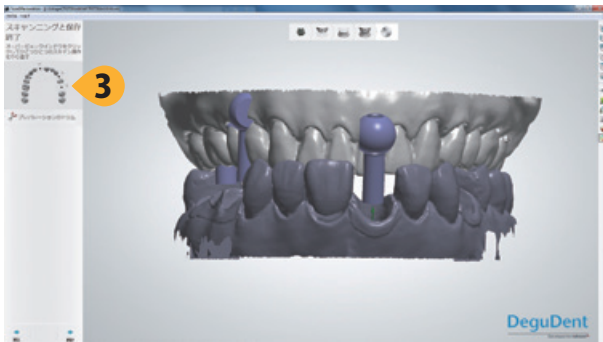
23. 「次へ」をクリックし、スキャン画像に調整を行います。



24. 対合歯歯列弓について手順 18～23 を繰り返します。

スキャンング画像を確認する

オーダーの全てのスキャンングが完了したら、アトランティス ウェブ オーダーにエクスポートする前にスキャンング画像を確認することが重要です。問題が修正されずに残っていると、再スキャンングを通知が行われる場合や、アバットメントのデザインに問題が生じたりする場合があります。



1. 欠けている表面がないか、あるいは調整が正しくされていない箇所がないか、スキャンング画像を確認します。
2. スキャンング画像を確認し、ガムシリコンおよび診断ワックスアップがモデルに正しく取り付けられていることを確認します。

注意：アトランティスのアバットメント デザインテクニックが再スキャンングを通知する理由として最も多い理由は、「表面が欠けている」と「ソフトティッシュに浮きがある」の2つです。

3. 問題がある場合は、歯列弓をクリックし、全体の変更を行うか、あるいは特定の部位をクリックし、変更を行います。

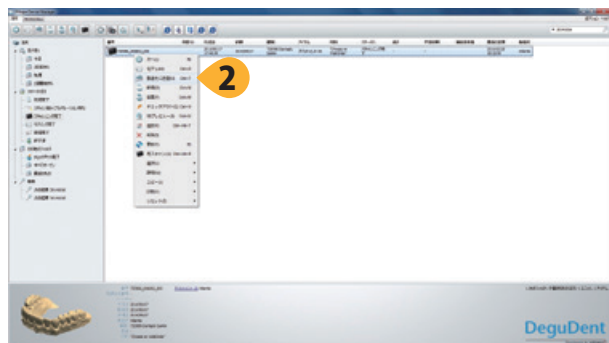


4. 問題がなければ、「ファイル」をクリックして「終了」を選択し、ScanItRestoration を終了させます。スキャンング画像は保存されます。

アトランティス ウェブ オーダー

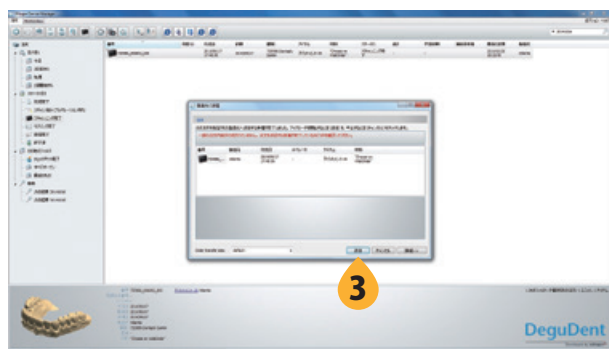
オーダーをアトランティス ウェブ オーダーに転送する

スキャンが完了したら、オーダーをアトランティスウェブ オーダーに転送してプロセスを続けます。



1. 3Shape Dental Manager に戻り、スキャンを行ったオーダーを見つけます。

2. 「オーダー」を右クリックし、「製造元に送信」を選択します。

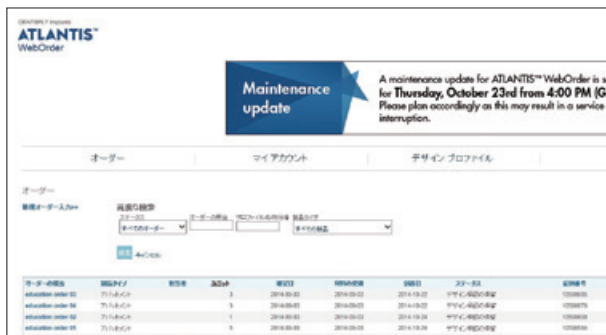


3. 「製造元に送信」のウィンドウにおいて、「送信」をクリックしてオーダーのアトランティス ウェブ オーダーへのアップロードを開始します。

アトランティス ウェブ オーダー

アトランティス ウェブ オーダーで転送されたオーダーのオプションを選択する

オーダーが 3Shape Dental Manager にエクスポートされると、アトランティス ウェブ オーダーにオーダーが作成されます。このプロセスには最長で 10 分程度かかります。オーダーが作成されると、残りのオーダーのオプションを選択し、デザインおよび製造に向けて、オーダーは確定されなければなりません。3Shape Dental Manager に入力した情報はアトランティス ウェブ オーダーに転送されます。3D のスキャンング画像もオーダーに添付されます。



5. アトランティス ウェブ オーダー

[http:// www.atlantisweborder.com](http://www.atlantisweborder.com). にログインします。

6. 新たにアップロードされたオーダーを見つけます。このオーダーのステータスは「**オーダー未確定**」になります。3Shape Dental Manager に入力したオーダー番号の最初の 20 文字が、アトランティス ウェブ オーダーにおけるオーダーの照会番号になります。

7. 「**オーダー照会**」をクリックして残りのオーダーのオプションの編集を開始します。

注意：さらに詳しい情報は、アトランティス ウェブ オーダー ユーザーガイドをご参照ください。
<https://www.atlantisweborder.com/help>



8. オーバービュータブ上の、必要な項目を入力してください。

9. 「画像」の項目で、以下のいずれかを選択します。

- 「デザイン確認無し - イメージ送付無し」
- 「デザイン確認有り - イメージ送付」

10. 「次へ」をクリックして続行します。

アトランティス ウェブ オーダー

オプションを指示する – デザイン設定

「アイテム」のタブで設計上の優先事項を変更することができます。マルチユニットのオーダーでは、「パラレリズム」のタブで平行性を指定することができます。その後、請求および発送情報を指定し、オーダーを確定します。



11. 「アイテム」のページで補綴タイプ、材質、他の優先情報を選択します。アトランティス ウェブ オーダーのユーザーガイドをご参照ください。

12. 「次へ」をクリックし、続行します。



13. マルチユニットの症例では、「パラレリズム」のページで必要な情報を入力します。アトランティス ウェブ オーダーのユーザーガイドをご参照ください。

14. 「次へ」をクリックして続行します。

15. 「請求および発送」のタブで請求および発送情報を確認します。アトランティス ウェブ オーダーのユーザーガイドをご参照ください。



16. すべての情報が正しい場合、「オーダー確定」をクリックしてオーダーを行います。オーダーは、アトランティス 製造 フローに転送されるまで、一時的に「スキャン済み」のステータスで表示されます。その後、ステータスは「処理中」に変わります。

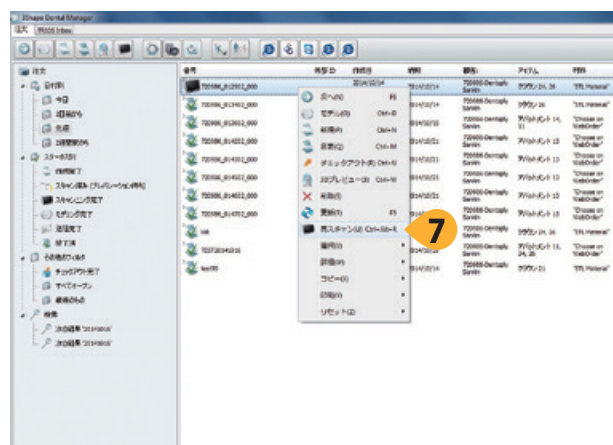
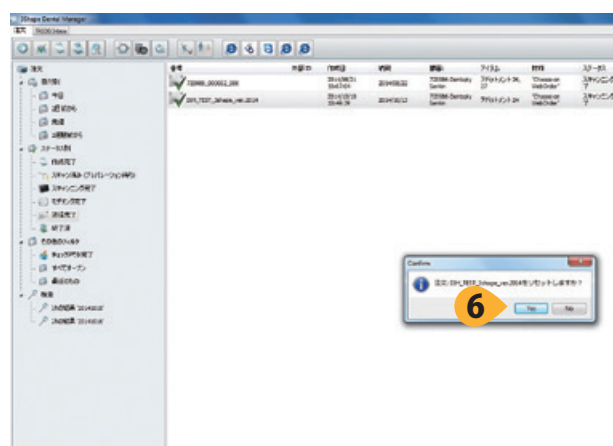
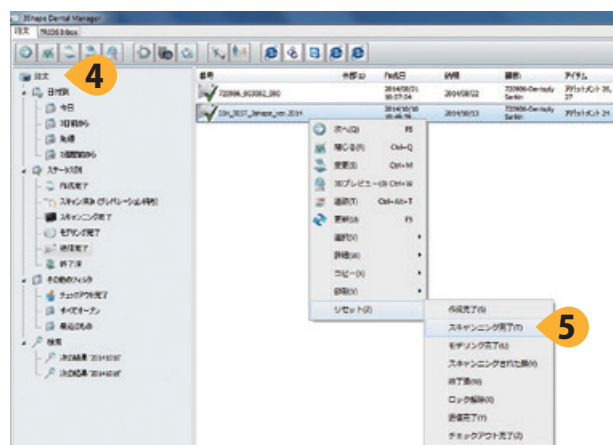
スキャンングおよびオーダーのプロセスは完了です。オーダーはデンツプライインプラントのアトランティス製造施設でデザインおよび製造されます。

Blank lined area for notes.

付録 A：オーダーの再スキャンを行う

再スキャンのためにオーダーを開く

オーダーの再スキャンを通知する E メールを受信するか、アトランティス ウェブ オーダーのオーダー一覧のページでオーダーのステータスが「**再スキャンの通知済み**」である場合、アバットメントの設計および製造の前にオーダーを再スキャンする必要があります。

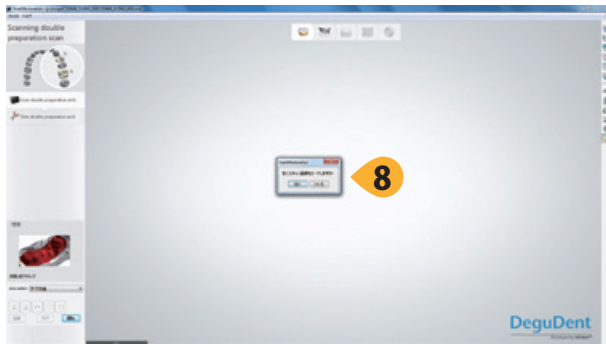


1. オーダー一覧を見るには
<http://www.atlantisweborder.com> に進みます。
2. ステータスが「**再スキャンの通知済み**」になっているオーダーを特定し、「**オーダーの照会**」をクリックします。再スキャンの通知理由を含むオーダー情報が表示されます。
3. オーダーのコメントを確認し、再スキャン通知理由を特定し、「**オーダーの照会**」の欄に明記されているオーダー名を書き留めます。
4. 3Shape Dental Manager を開き、アトランティス ウェブ オーダーからの「**オーダーの照会**」に一致する注文番号を持つオーダーを特定します。
5. オーダーを右クリックし、「**リセット**」—「**スキャンが完了**」を選択します。
6. 「**Yes**」をクリックして確認し、オーダーのステータスをリセットします。
7. オーダーを再度右クリックし、「**再スキャン**」を選択します。ScanItRestoration のウィンドウが開いたらオーダーのスキャンを開始します。

付録 A：オーダーの再スキャンを行う

オーダーを再スキャンします

オーダーの再スキャンは、各スキャンについて以前のスキャン画像を読み込むか、新規スキャンを行うか選択する点を除き、新規オーダーのスキャンと同じです。



8. 各スキャンについて、以前のスキャン画像をロードするか、新規スキャンを行うか尋ねられたら、「いいえ」を選択します。

重要：新規スキャンを行うことを強く推奨します。以前のスキャン画像をロードする場合、以前のスキャン画像と新規スキャン画像が適切に調整されていることを確認してください。適切に調整されていない場合、アバットメントの設計が周囲の設定と適合しない可能性があります。

9. 再スキャンについても、ユーザーガイドの 9～22 ページの指示に従ってモデルをスキャンします。

10. スキャン画像を確認し (23 ページ)、それらに問題がなく、再スキャン通知に記載されている問題が解消していることを確認します。

11. 24 ページの「**オーダーをアトランティスウェブ オーダーに転送する**」に従って、再スキャンしたオーダーをアトランティス ウェブ オーダーに転送します。

注意：オーダーがアトランティス 製造 フローに自動的に戻る前にアトランティス ウェブ オーダー上のオーダーのステータスが一時的に「再スキャン済み」に変わります。その後、ステータスは「処理中」に変わります。

付録 B：対合歯バイトのスキャンニング

スキャンニング用のバイトを作成します

オーダー作成中に対合歯バイトを選択した場合、対合歯モデルの代わりにバイトをスキャンニングしてください。

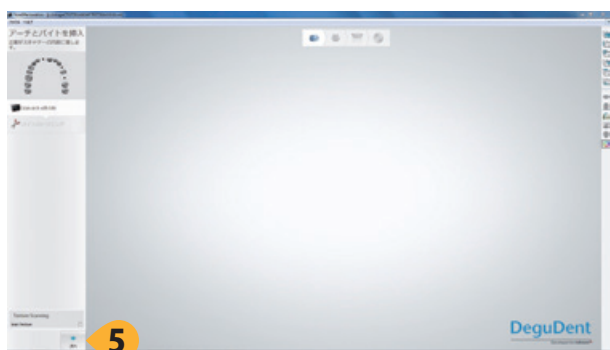


1. スキャナーにより咬合面を確実にキャプチャーできるように、バイトのトリミングを行います。4mm の深さまでトリミングを行うことを推奨します。



2. バイトを模型にマウントし、所定の位置に配置されていることを確認します。

3. スキャナーが模型の表明を明確にスキャンニングできるように、バイトのスプレーまたはパウダー処理を行います。



4. バイトが付いた模型をスキャナー内に配置します (唇側をスキャナーの奥に向けて配置してください)。

5. 「次へ」をクリックし、対合歯バイトプレビュースキャンニングを開始します。

付録 B：対合歯バイトのスキニング

対合歯バイトスキニングの対象領域を選択します

対合歯バイトプレビュースキニングが終了すると、プレビュースキニングが画面に表示されます。

細部バイトのための詳細なスキニング領域を定めます。



6. 「円選択ツール」をクリックします。



7. プレビュースキニング画像上でクリック & ドラッグ操作により対象領域を選択します。選択した領域は赤色で強調表示され、精密スキニングに含まれます。スキニングしたいバイトの領域がすべて赤色で強調表示されるまで、必要に応じて繰り返します。

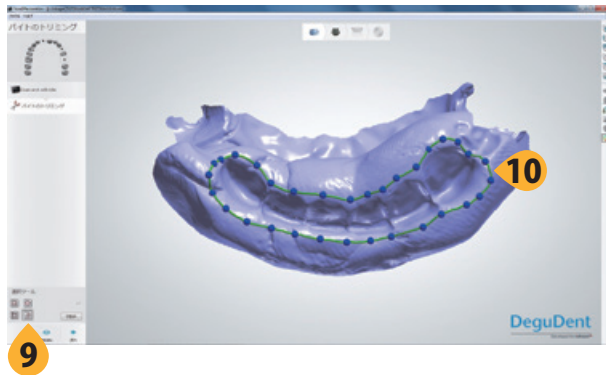
注意：対象領域を間違えて選択してしまった場合は、「クリア」ボタンをクリックし、手順 6～7 を繰り返します。

8. 「継続」をクリックし、詳細な対合歯バイトスキニングを開始します。

付録 B：対合歯バイトのスキャンニング

対合歯バイトのスキャンニング画像のトリミングを行います

バイト詳細部分のスキャンニングが終了すると、画面にトリミングしていないスキャンニング画像が表示されます。スキャンニング画像トリミングツールを使用して、対合歯バイト以外の部位をすべて削除します。対合歯スキャンニング画像のトリミングにより、対合歯をよりはっきりと見ることができます。



9. 「スプライン選択」をクリックする。



10. 最終対合バイトスキャンニングに含める領域の境界の周囲をクリックしてマーカを配置します。

11. ダブルクリックしてマーキンググループを閉じます。

注意：マーカを動かすには、ループが閉じてからクリック & ドラッグ操作によりマーカを希望の位置に動かします。対象領域を選択する際に間違いをした場合は「リセット」ボタンをクリックし、手順 9～11 を繰り返します。



12. 「Preview」をクリックし、スキャンニング画像のトリミングを行います。

注意：トリミングの結果に満足できない場合は、「リセット」をクリックし、トリミング前のスキャンニング画像を回復させます。その後、手順 9～12 を繰り返します。

重要：「次へ」をクリックした後 (手順 13)、ソフトウェアはすぐに FLO のプレビュースキャンニングを開始します。

13. 「次へ」をクリックし、続行します。

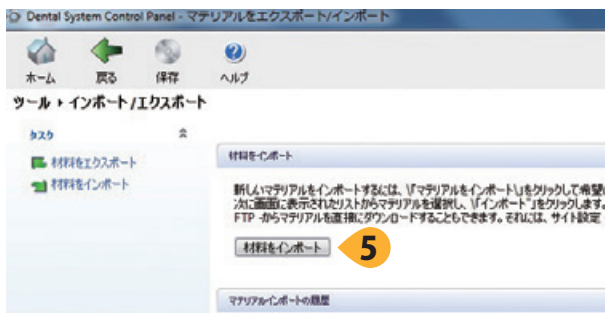
注意：トリミングの前後のどちらでも「戻る」をクリックして再スキャンニングを行うことができます。前回のスキャンニング画像をリロードするかどうか尋ねられた場合は「No」を選択してください。

14. 次のセクションに進みます。：

- スキャンニング – シングルユニット、12 ページ
- スキャンニング – マルチユニット、13 ページ

付録 C：アトランティス インプラント キットを更新する

3Shape システムでは、最初のアトランティスアバットメントオーダーを行う前にアトランティス アバットメントの作製に必要なデータファイル (.DME) をダウンロードすることが必要です。この .DME ファイルには、特にアトランティス インプラント コンパティビリティ チャートが含まれています。3Shape ソフトウェアのアトランティス インプラント コンパティビリティ チャートに常に最新情報を反映させるために、アトランティスインプラント キットを定期的に更新してください。



1. アトランティス ウェブ オーダーにログインし、ヘルプ ページのラボ スキャン / 3Shape のセクションに進みます。
2. 使用している 3Shape Dental System バージョンに適した DME ファイルを選択し、コンピューターにファイルを保存します。
3. Dental System Control Panel を開きます。
4. ツールにおいて、「インポート / エクスポート」をクリックします。
5. 「材料をインポート」をクリックします。
6. DME ファイル (.dme ファイル) の保存場所を閲覧します。
7. DME ファイル (.dme ファイル) を選択し、「開く」をクリックします。
8. アトランティス アバットメントの作製に必要なデータをダウンロードするための、材料のインポートおよび更新の画面が表示されたら、「インポート」をクリックします。
9. 「CADOutputAstraTech.dll は許された DLLs のリストにはありません。貴社のシステム納入業者にご相談ください」という警告が表示されたら、「OK」をクリックします。これは問題を示すものではありません。
10. 「OK」をクリックします。

付録 D：3Shape のオーダーのための アトランティス ウェブ オーダーのステータス

アトランティス ウェブ オーダーにはオーダー入力者による対応が必要とされる内容が把握可能なオーダーステータスが存在します。重要であり、注意が必要なオーダーステータスを薄いオレンジ色の背景上に示します。

「オーダー未確定」－ 対応が必要です。このオーダーは 3Shape ソフトウェアからエクスポートされていますが、まだアトランティス ウェブ オーダーに転送されていません。デンツプライインプラントがオーダーの処理を開始する前に、アトランティス ウェブ オーダーのアカウントにログインし、オーダー内容を編集し、確定することが必要です。

「スキャン済み」－ アトランティス ウェブ オーダーの請求 発送ページで確定ボタンをクリックしてオーダーを確定した直後は、アトランティスのオーダー番号を割り振られ、「**処理中**」のステータスに移行するまで、オーダーのステータスは一時的に「**スキャン済み**」と表示されます。オーダーのステータスが数分間以上にわたり「**スキャン済み**」と表示されることはありません。

「処理中」－ オーダー頂いた製品を製造中です。

「デザイン承認の保留」－ オーダー入力者の対応が必要です。ご依頼に従って、アバットメント設計に対する確認および承認を得頂くまでオーダーは保留になっています。アトランティス ウェブ オーダーのアカウントにログインし、オーダーの確認が必要です。その際、設計を承認（または編集および承認）することができ、承認するとオーダーは自動的に処理され、製造されます。

「再スキャンの通知済み」－ オーダー入力者の対応が必要です。転送したスキャンング画像はアバットメントの設計に適していません。付録 A の指示に従って 3Shape でオーダーを再スキャンングすることが必要です。

「再スキャン済み」－ 既存のオーダーの再スキャンング画像のアップロード後、オーダーがアトランティス 製造 フローに戻り、アトランティス ウェブ オーダーのステータスが「**処理中**」に戻るまで、アトランティス ウェブ オーダーのステータスは一時的に「**再スキャン済み**」と表示されます。オーダーのステータスが数分間以上にわたり「**再スキャン済み**」と表示されることはありません。

「発送済み」－ オーダー頂いた製造の製作が完了し、出荷済みです。出荷日が表示されます。

付録 E：3Shape Dental Manager のオーダーステータス

3Shape Dental Manager には異なるオーダーステータスが存在します。



「作成完了」－ オーダー情報が入力されていますが、スキャンングされていません。



「スキャンング完了」－ オーダーはスキャンングされていますが、まだデンツプライインプラントに転送されていません。



「送信完了」－ オーダーはデンツプライインプラントに転送されていますが、まだアトランティス ウェブ オーダーで利用できない場合があります。



「終了済み」－ オーダーをアトランティスウェブ オーダーで最終化し、オーダー内容を確定することができます。



FAILED－ オーダーをデンツプライインプラントに転送した後にエラーが発生しました。このオーダーステータスを受領した場合は、デンツプライインプラントにお問い合わせください。

Q & A

Q：アトランティス ウェブ オーダーで Dental Wings および 3Shape のアカウントを同時に持つことができますか？

A：はい。

Q：異なる 3Shape スキャナー間の違いは何ですか？

A：主な違いは、スキャナーが対応できるスキャンング速度と解像度です。

Q：スキャンングプロセスの完了後にアトランティスのオーダー内容を確定できない場合、どうしたらよいですか？

A：お客様のアカウントは 3Shape システムに対して有効になっていない可能性があります。他の理由も考えられますのでデンツプライインプラントに連絡してください。

Q：新しい対応インプラントシステムのリリースをどのようにして知ることができますか？

A：新しい対応インプラントシステムがリリースされたときには、デンツプライインプラントより情報を提供させていただきます。

Q：新しい対応インプラントシステムの FLO を受領した場合、どうすべきですか？

A：新しい対応インプラントシステムのオーダーを行う前に 3Shape ソフトウェアでアトランティス インプラント キットを更新する必要があります。付録 C の「アトランティスインプラント キットを更新する」をご参照ください。

Q：FLO またはスクリュードライバーを紛失するか、損傷してしまった場合、どうすべきですか？

A：デンツプライインプラントに連絡してください。

Q：例えばインプラントメーカーのアバットメント用スクリュードライバーのような、異なるスクリュードライバーをアトランティスの FLO に使用することはできますか？

A：できません。FLO の設置には FLO キットに付属のスクリュードライバーのみを使用してください。スクリュードライバーが必要な場合は、デンツプライインプラントに連絡してください。

Q：「スキャナーが見つかりません」あるいは「スキャナーとの接続中にエラーが発生しました」のメッセージが表示された場合、どうすべきですか？

A：デンツプライインプラントに連絡してください。

Q：アトランティス FLO は、スキャンングスプレーまたはパウダーで処理する必要はありますか？

A：必要ありません。アトランティス FLO の表面は、最良のスキャンング結果が得られるように前処理されています。アトランティス FLO をスキャンングスプレーまたはパウダーで処理するとスキャンングエラーが生じる可能性があります。

Q：ダブルプレパレーション / ワックスアップのスキャンングについては、何をスキャンングすべきですか？

A：診断用ワックスアップのスキャンング画像には、診断用ワックスアップまたはテンポラリークラウンが必要です。ワックスアップのスキャンング画像は、最終補綴物（クラウン）の形態に準じてください。マルチユニットの症例では、1 回のワックスアップスキャンング画像でキャプチャーできるように、すべてのワックスアップを同時に配置する必要があります。4 カ所以上の治療スペースが並んでいる場合は、診断用ワックスアップが必要です（アトランティスデザインガイドを参照）。

Q：アバットメントのワックスモデルを作成し、ワックスアップスキャンング中にそのスキャンングを行うことはできますか？

A：できません。アトランティスの製造部門に提供するワックスアップスキャンング画像には、アバットメントのワックスアップではなく、最終補綴物の形態に準じた、診断用ワックスアップまたはテンポラリークラウンが必要です。

Q：ワックスアップのスキャンング時にはガムシリコンを所定の位置に配置する必要はありますか？

A：はい。ガムシリコンが所定の位置にあり、スキャンング中のワックスアップの支えとなるように所定の位置に配置されていることを確認してください。場合によっては、再スキャンングの必要性がございました。

Q：ガムシリコン、ワックスアップ、バイトを、スキャニングスプレーまたはパウダー処理する必要はありますか？

A：はい。ガムシリコン、ワックスアップ、バイトをスキャニングスプレーまたはパウダーで正しく処理することで、モデルの形状を適切および完全にスキャナーでキャプチャーできます。

注意：スキャン可能または CAD/CAM 用として販売されている一部のバイト材料は、追加のスキャニングスプレーまたはパウダー処理を必要としない場合があります。スキャニング画像を確認し、アトランティス ウェブ オーダーにエクスポートする前に軟組織、ワックスアップ、バイトが完全に見えることを確認してください。

Q：診断ワックスアップのスキャニングを行った場合（ダブルプレパレーション）、対合歯スキャニングを省略することはできますか？

A：オーダーのすべてのアバットメントに対してワックスアップのスキャニング画像が提出されている場合、対合歯スキャニング画像があることで、アトランティス アバットメントデザイナーが、オーダー内容に対してアバットメントの設計が可能となるため、対合歯スキャニング画像を得ることは重要です。

Q：3Shape ソフトウェアでワックスアップを設計し、その設計を、アトランティス 3Shape プロセス用のワックスアップスキャニングの代わりに提供することはできますか？

A：その機能は、現時点では利用できません。

Q：私のオーダーに再スキャニングが通知された場合、どのようにして通知されますか？

A：アトランティス ウェブ オーダー用にご指定頂いたアドレスに電子メールをお送り致します。また、アトランティス ウェブ オーダーにおいてオーダーのステータスが「**再スキャンの通知済み**」と表示されます。

Q：ファイルサイズを減らし、アトランティス ウェブ オーダーへのアップロード速度の低下を防止するために、スキャニング画像の追加の材料を削除すべきでしょうか？

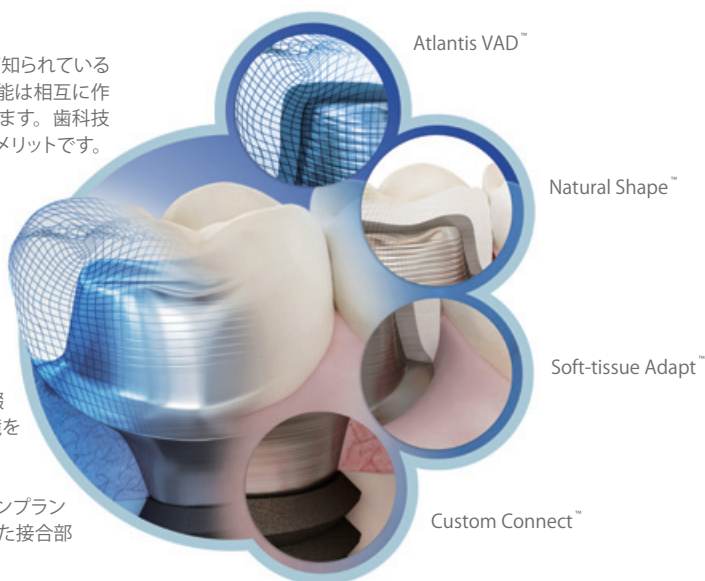
A：関連する歯の表面のみが表示されるように、3Shape ソフトウェアのトリミングツールを使用してバイトスキャン画像を仕上げ、アトランティス アバットメント デザインテクニシャンに對合歯表面の明確な画像データを提供することが重要です。歯列模型スキャニング画像の一部をトリミングするために 3Shape ソフトウェアのトリミングツールを使用する必要はなく、使用してもアップロード時間に顕著な影響はありません。アトランティス アバットメントをデザインするために十分な形状が得られることが重要です。さらに詳しい情報については、3Shape のユーザーガイドおよびアトランティス アバットメント デザイン ガイドをご参照ください。

注意：アトランティス ウェブ オーダーのアトランティスオーダー／スキャニングプロセスに関するご質問およびご心配な点がある場合は、デンソブライインプラントにご連絡ください。

ATLANTIS™ BioDesign Matrix™

アトランティスは、アトランティス バイオデザインマトリックスとして知られている4つの重要な機能が組み合わさって構成されています。これらの機能は相互に作用して、天然歯の機能と外観を再現するために軟組織をマネージします。歯科技工所、歯科医師およびインプラント患者にとってのアトランティスのメリットです。

- Atlantis VAD™ — 最終歯牙形態および個々の患者の解剖学的構造からデザインされています
- Natural Shape™ — 個々の患者の解剖学的構造に基づいた独自の形状とエマージェンスプロファイル
- Soft-tissue Adapt™ — 軟組織の治療および、最終補綴物に適応するために有利な環境を実現
- Custom Connect™ — 強力で安定した適合 - 主要なインプラントシステム用にカスタマイズされた接合部



デンツプライ三金株式会社 〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10 麻布偕成ビル
カスタマー・サービス・センター ☎ 0120-4618-68 FAX : 0120-4618-67